

21/10/1 特別史跡名古屋城跡全体整備検討会議（第44回）
名古屋市民オンブズマンによるメモ

14:02

鈴木：はじめる

昨日まで緊急事態宣言
解除だがリモートにした
所長より挨拶

佐治：ご出席ありがとうございます

議題 西之丸1件
蔵跡 六番御蔵見直し
本丸御殿 天井板破損

藤井：名古屋市の画像が映っていない

鈴木：映っていない？

藤井：映っている

鈴木：出席者紹介

赤羽・高瀬 欠席
市教育委員会、観光文化交流局名古屋城総合事務所

瀬口：ユーザー01はだれ？

鈴木：ホスト

瀬口：参加者ではないのですね？

鈴木：はい

録画・録音はご遠慮
資料確認
議事に進む

瀬口：西之丸蔵跡追加調査 議事
事務局から説明を

鈴木：整備

1ヶ月前 高瀬委員から整備手法について
もう少し精緻にした方がいい
複数の先生 賛成 修正
修正部分のみ説明
資料1-1 20ページ
⑤2行目 六番御蔵について
高瀬先生に事前に確認 よい

さかい学芸員：資料1-7

六番御蔵をより精緻に調査
全面調査 面積を変えた
3カ所 長方形に
雨落ち調査

14：16

瀬口：以前からも指摘されていた
質問は

小濱：前回より面積が大きくなった
調査期間は怎么样了？
予定は

学芸員：実務調査時間もかかる
調査員を入れられるか 必要な期間確保したい

小濱：おおよその程度かかるのか

さかい学芸員：現在6ヶ月ほど見込んでいる

瀬口：他には

丸山：資料1-1

復元 手に入るのか
展示するもの 間知石 加工しないといけない
どう考えているのか

鈴木：石材の入手

サンプル見せた花崗岩

入手できるか このあたりで砂岩 養老

大型の石材は難しい 石垣の築石

こぶりなものは入手できると聞いている

チャレンジしたい

丸山：以前聞いた

行基寺周辺に河戸石（こうずいし）で出来ていると聞いた

二之丸庭園の時

ペンディングしたほうがいいのでは

加工 間知石に加工

河戸石固くて大変

発掘の結果を見てから検討するのが現実的では

鈴木：発掘調査の結果を見ないとわからない部分もある

方針 整備させていただいている

調査結果をよく検証して

特別史跡の中の整備

なるべく 極力近いものを作っていきたい

瀬口：他には

私から とまへの推定位置 ひさしが出ている

柱がない想定？

さかい：柱があるかどうか わかっていない

ない想定で

手前として金城温故録どおり書いた

瀬口：金城温故録は構造が書いてあるわけではない

三浦：金城温故録 下屋びさしを示している

本体から1間

2-3間感覚で

下屋びさしの礎石がでる可能性がある

つちびさし 軸線が書いてある

うまくいくと礎石列がでてくる

全体的に30センチほど西に掘るところを移動させた方がぶなん

さかい：西にスライドさせて作業したい

瀬口：ほかにないか

今日の議題 位置をずらして面積は変更無し
文化庁への現状変更許可申請手続きを進めて
本日の議事はこれだけ

鈴木：議事 1 件だけ

名古屋市から 1 件報告

14:28

名古屋城：本丸御殿天井板破損

8月6日冒頭にご一報
点検結果 措置
資料2-1、2-2
資料2-1 発生状況
8月1日補強材が落下 天井板が破損
文化庁に8月6日に既存届提出
点検結果について
目視
乾燥収縮
外れたものを再設置
観覧者安全
アングル金物によりとりつけ

麓：乾燥して壊れるのはおかしい

吸付棧
今後も反るのか
今あるものをもどす発想
アングル金物を吸付棧全体につければよい
穴の空いた天井金物
木目 どこまであうか
色合わせ 天日やけによる色合わせ あうとはおもえない
最小限度
穴の空いた部分 そこに新しい板に取り替えては
まだ目立たなくていい
意見としては2点

鈴木：ありがとう

小濱：麓先生と同じ考え

吸付棧

はりがはずれたのか

名古屋城：はりが収縮した

小濱：元に戻しても機能がない

名古屋城：破風板を押さえつける形で

収縮が起きても１ミリ以下

小濱：アングル金物 小さなもの

破風板 止める効果は期待できない

名古屋城：施工業者に問合せしている

大丈夫といっている

麓：こんなものでもつはずがないと異議を言っている

名古屋城：相談したい

丸山：吸付棧の構造を検討しては

名古屋城：そういったやり方 検討したい

大規模な補修時に考えたい

瀬口：ありの開きはどれくらい？

名古屋城：１０ミリ、３ミリ

瀬口：普通のやり方 大きいモノ

ありがこれでよかったのか

天守閣をやるとき 破風板がある

同じ事が想定される

検討を学習しないと

小濱委員が言われるように、アングル金物はステンレスか？

名古屋城：そう

瀬口：本格的にやるときに検討ではなく、
きちんと機能を保持するように
報告だからだが、議論しないのはどうか

三浦：麓先生のご指摘 業者は理解していない気がする
吸付棧 ぴったり収まっていて
がたが来ているのは機能が果たしていない
乾燥収縮 導管部分が縮んで
10年くらいで痩せていく
全数取り替えすべき
役割を理解した上で確認してやること
ステンレスL型 吸付棧の落下を防ぐだけ
機能を果たしていない

名古屋城：ご意見を業者と話ししたい
ありがとう

14:49

鈴木：ありがとう
以上
終了したいが、2回コロナでリモート
次回こそは対面で開催したい
季候のいいときなら名古屋城お越しを
以上で終わり

14:51